

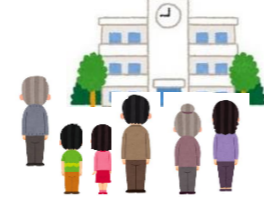


学校教育目標 「自ら考え行動し、仲間とともに豊かな社会をつくる
～つながる力・まなぶ力・つくる力～

No.21

庄内西小学校だより

令和8年(2026年)2月20日発行 校長 黒木優一



学校 HP 『<http://www.toyonaka-osa.ed.jp/cms/shonai-n/>』では画像を加工して掲載します

★庄内西小学校閉校行事★



『ちいきのきずな、かんしゃがつまった庄西だましい』

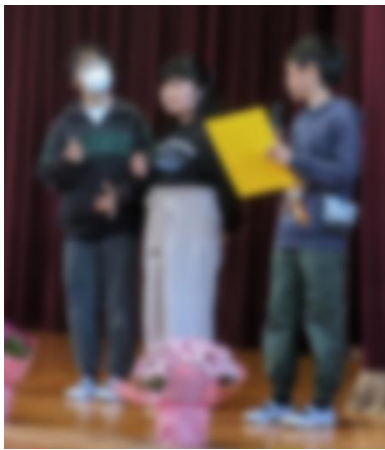
～庄西70周年ありがとう！おもいをこめてさようなら～

2月14日(土)の閉校行事では、在校生・保護者・地域の方だけでなく、在校生のおじいちゃんやおばあちゃん、卒業生の姿なども見ることができ、庄内西小学校が大勢の人で賑わいました。学校の閉校行事を行うにあたって、みんなで大事にしてきた気持ちは次の2つです。

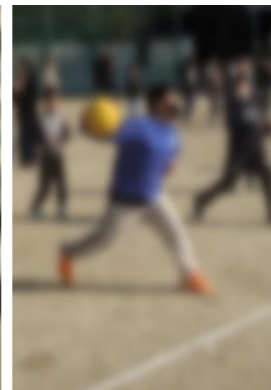
1. これまでの70年間の歴史とその歴史に関わった方への「ありがとう」という気持ち
2. 4月から庄内よつば学園での学校生活や新しい進路が待ち構えており、未来に対して希望をもってみんなで「がんばろう」という気持ち

2学期から子どもたちによる実行委員会を組織し、そのメンバーを中心にクラスで何度も話し合いを行ったり、全校児童が一斉に体育館に集まって全校遊びの内容を決めたりと、子どもたちのやる気や思いを大切にしながら進めてきました。子どもたちが企画・運営する分、効率的でなかったり、時間がかかったりすることもありましたが、終始温かい雰囲気イベントが進んでいき、最後の全員での一斉合唱は大変感動的なものになりました。

正式な閉校である3月18日(水)の閉校式まではあと1か月ほどありますが、子どもたちには庄内西小学校で過ごす1日1日をかみしめながら元気に過ごしてほしいと思います。



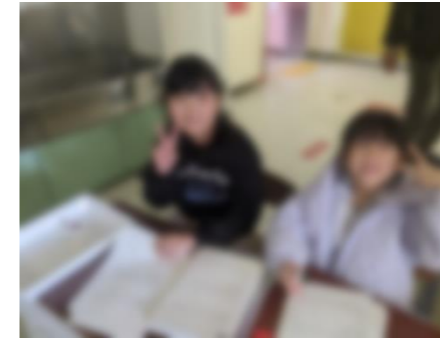
オープニングセレモニーでは、同じ庄内地区にある大阪音楽大学の卒業生による演奏がありました。現在も現役で音楽活動されている方たちによる金管五重奏は、閉校行事としてのオープニングにふさわしく、素晴らしいものでした。



子どもたちが楽しみにしていた在校生 VS 大人のドッジボールも盛り上がりしました。



こちら子どもたちがとても楽しみにしていた『全校かくれんぼ』。子ども15人と大人15人の合計30人が校内のいろんなところに隠れて、みんなで必死に探し回りました。結果は子どもたちの大勝利！かくれる役として協力していただいた方、さがす側として参加していただいた方、みなさまのご協力のおかげもあって大変盛り上がりしました。



各クラスで出店を出して、在校生や保護者、地域の方に楽しんでもらいました。この日のために準備を進めてきた子どもたち。当日ははりきって活動する様子が見られました。自分たちで話し合い、準備をして、実行する。この経験が子どもたちにとって学びになると思います。どの出店も楽しかったです。(4年生のお化け屋敷の写真なくてすみません…)



エンディングでは子どもたちの代表と保護者代表、地域代表の方にスピーチをしてもらいました。子どもたちからは庄内西小学校での思い出や新しい学校への期待など、保護者の方からはご自身が庄内西小学校で過ごした時の思い出や現在保護者として思うこと、地域の方には開校当時の歴史などについて話していただきました。最後に全員で輪になって「ビリーブ」と「庄内西小学校校歌」を合唱して、感動的な雰囲気の中、閉校行事は幕を閉じました。